



長門の話題

Topics

仙崎地方卸売市場と長門地方卸売市場で初競り 活気あふれる市場を目指して

1月5日(木)、仙崎地方卸売市場と長門地方卸売市場で初競りが行われました。仙崎地方卸売市場では県漁協長門統括支店の藤田昭夫運営委員長が「関係者一体となって取り組み、漁獲高や漁獲量が増えることを期待します」とあいさつ。その後、競りが始まり新鮮な魚介類が



▲初競りでは重さ 4.8kg のマダイに 3 万円の値がついた

次々と競り落とされました。長門地方卸売市場では長門大津農協の小田保男代表理事組合長が「安心・安全な農産物を安定供給できるようにご協力をお願いします」とあいさつ。競り人の掛け声に応じて買い手が値段を決め、新鮮な野菜や果物、生花などが競りにかけられました。



▲大根や白菜、カブなど多くの品目が並び、競りにかけられた

恒例のご来光登山イベント 初日の出に無病息災を祈る

1月1日(日)、地域おこし協力隊青海島地区担当の河村将芳隊員が企画したご来光登山「そうだ初日の出を見に行こう」が青海島の高山で開催され、約80人が参加しました。午前6時過ぎに懐中電灯を持って高山オートキャンプ場を出発し、約30分かけて登頂。午前7時20分ごろ、厚い雲の



▲雲間から見た初日の出をカメラに収める

合間から太陽が現れると、参加者は一年の無病息災を願って初日の出を拝みました。下山後には、地区住民の協力でお雑煮が用意され、参加者は冷えた体を温めていました。参加者は「今年は雲が多くて不安だったが、無事に初日の出を見ることができて良かった」と感想を話しました。



▲参加者全員で記念撮影

長門のPeople

お花の魔法で、思いを届けたい。

末永有紀さん

(花デザイン)由樹
／西深川上川西3区



全国から約30職種の技能士が集い、技術を競う「第29回技能グランプリ」が、2月10日から静岡県で開催されます。フラワー装飾技能士の山口県代表に選ばれたのは、西深川でアレンジメントのレッスンをやギフト制作を手掛ける末永有紀さんです。平成11年に子育てと両立して始めたアレンジメント。次第に友人からの制作依頼や、講師を務める機会が増え、現在は資格取得を目指す人や子どもが対象のレッスンも開講しています。

花の向きや挿し方一つで、アレンジメントの明るさや華やかさの印象が変わることを、末永さんは「魔法」と呼びます。幼少のころ、祖母に見せられた「魔法」が、花の世界に足を踏み入れるきっかけになったそうです。依頼者の思いを表現することや、材料との出会いから想像を膨らませる工程も魅力の一つ。「心を潤し、生活に彩りを与えるお花の良さを、多くの人に伝えたい」末永さんは思いを花に込めて、グランプリに臨みます。



▲アレンジメントのレッスンや制作、展示会の開催を手掛ける

旬な人

内容充実の「たわらやま村民塾」 全国コンクールで優秀賞受賞

公益社団法人全国公民館連合会、全国公民館振興市町村長連盟が開催する「第6回全国公民館コンクール」の結果が公表され、応募総数154件の中から、俵山公民館の公民館だより「たわらやま村民塾」が最優秀賞に次ぐ優秀賞を受賞しました。



▲受賞を喜ぶ公民館関係者ら

油谷太鼓大見世 迫力の演奏に酔いしれる

1月15日(日)、ラポールゆやで「油谷太鼓大見世」が開催され、国内外で活動する「舞太鼓あすか組」と市内の和太鼓グループ「鼓波会」が出演しました。公演の最後には両者の合同演奏も行われ、迫力ある演奏に会場からは大きな拍手が送られていました。



▲あすか組と鼓波会の共演に会場が沸く